

別記様式(第5条関係)

会 議 録

会議の名称		令和8年度第1回福津市公民館運営審議会
開催日時		令和8年5月27日(水) 14時00分から14時45分まで
開催場所		福津市中央公民館2階 研修室4
委員名		出席委員：安徳尊博、増井久美子、佐藤香奈子、村本朗子、中学生 欠席委員：山崎正広
所管課職員職氏名		事務局職員 郷育推進課長：芹野文彦、中央公民館長：松尾信人 公民館係長：瀧口純一
会議	議題 (内容)	議案 (1) 令和7年度中央公民館利用状況について (2) 中央公民館主要事業について ・令和7年度実績報告 ・令和8年度の取り組み (3) その他
	公開・非公開 の別	☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開
	非公開の理由	—
	傍聴者の数	1人
	資料の名称	・会議次第 ・令和7年度中央公民館利用状況について ・中央公民館主要事業について ・令和8年度福津市中央公民館生涯学習サークル一覧 ・追加資料 令和7年度中央公民館 入居者利用者数 ・参考資料 文化協会だより(令和8年4月1日発行)
会議録の作成方針		☐ 録音テープを使用した全文記録 ☒ 録音テープを使用した要点記録 ☐ 要点記録 記録内容の確認方法：会長による確認
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1. 館長あいさつ

2. 会長副会長選出

（自薦、他薦がないため、事務局案に全員賛成で決定）

3. 会長あいさつ

4. 議題

事務局：議題に移るので、会長に議長として議事進行をお願いしたい。

議長：これより議事を進行させていただく。

本日は、福津市公民館運営審議会委員総数6名の内、5名が出席ということで、審議会が成立していることを報告する。

また、本日は事前に審議会傍聴を希望されている方が1名いるが、審議会を公開することに異議はないか。

委員：＜委員全員が異議なし＞

＜傍聴希望者1名が入室＞

議長：（議長から傍聴人へ注意事項を説明）

それでは、「議題（1）令和7年度中央公民館利用状況について」、事務局より説明をお願いします。

（1）令和7年度中央公民館利用状況について

事務局A：＜資料に沿って、中央公民館の一般利用状況の説明を行った＞

事務局B：＜昨年の審議会では質問があった、キッカケラボの利用者数について、追加資料を配布し、中央公民館に入居する団体等の利用状況の説明を行った＞

委員：キッカケラボの利用者数は、追加資料の数字に入っているのか。

事務局B：キッカケラボ内を利用された分は追加資料の数字に入っているが、中央公民館以外を利用された数字は入っていない。

事務局A：キッカケラボ内ではなく、「日本語教室わかば」で中央公民館の研修室5で教室をした場合などは、はじめに説明した資料の利用者数に入っている。

はじめの資料は、中央公民館が利用者から予約を受けている分の数字となる。

委員：キッカケラボ事務室横のワークスペースの利用者数はどうなっているのか。

事務局B：はじめに説明した資料の利用者数に入っておらず、追加資料の利用者数に入っていると思う。

議長：ほかに質問がなければ、「議題（1）」を終了し、「議題（2）」に入りたいと思う。
事務局から説明をお願いします。

（2）中央公民館主要事業について

事務局A：議題（2）の中央公民館主要事業の「1. 令和7年度実績」について説明する。

（1）公民館運営審議会

（2）福津市公民館合同研修会

（3）公民館類似施設整備費補助事業

（4）生涯学習サークル支援事業

(5) 福岡地区公民館研修会

(6) 福岡県公民館実践交流会

＜(1)～(6)を資料に沿って説明＞

分科会の発表事例数が多いため、説明は省略するので、資料を読み取ってほしい。

発表②の「人権教育」の所は、市人権政策課に発表してもらっている。

次に「2. 令和8年度の取り組み」について説明する。

(1) 公民館運営審議会

(2) 福津市公民館合同研修会

(3) 公民館類似施設整備費補助事業

(4) 生涯学習サークル支援事業

(5) 福岡地区公民館研修会

(6) 福岡県公民館実践交流会

＜(1)～(6)を資料に沿って説明＞

議長：質問のある方はお願いします。

委員：生涯学習サークルについて、年々会員が減っていているのを感じているが、市で何か対応を考えているか。

事務局B：各サークルの現在の状況や意見を聞き取っていくことを考えている。

その中で、市に啓発をしてほしい等の要望などが出てくるのではと想像しており、そういった意見を取りまとめて対応を考えたいと思っている。

カメリアに文化協会が運営している“文化サークル”があり、今後、カメリアにも状況を尋ねたり、交流を図っていこうと考えている。

委員：公民館サークルの団体がどの部屋を使用しているか分かるのか。

事務局B：公民館サークルの各団体が使用されている部屋は、ほぼ決まっている。

委員：リハーサル室を使用されている方が多い。

事務局B：ホールを閉鎖して以降、より顕著になってきたと思うのと、最近では、個人のダンスの練習などで予約を取りに来られる方も増えている。

議長：ほかに質問がなければ、「議題(2)」を終了し、「議題(3)」に入りたいと思う。

事務局から説明をお願いします。

(3) その他

事務局A：「議題(3) その他」について、説明する。

ホール閉鎖後に関しとなるが、新任委員もいるので、ホール閉鎖の経緯から説明する。ホール閉鎖は、市の業務改善や歳出削減を行うことで、新たな財源を生み出し、市民サービスの向上につなげることを目的とし、市全体で第3次行財政改革大綱の取り組みを令和3年度から7年度にかけて取り組むこととした。

その中で、中央公民館の機能の再定義・再配置として、ホール機能をカメリアホールに一本化することとした。

ホール閉鎖後の利活用については、令和6年度に公民館運営審議会に諮問し、リハーサル室と同様の利用方法とする案、費用をかけてフラット化して体育施設や避難場所など多目的に使用する案の答申を受けた。

答申を踏まえて、ホール閉鎖後の利活用のため、舞台上部に宙吊りになっている照明灯や反響板といった舞台設備の撤去費用の予算化を目指して実施計画に計上したが、新設小学校の建設等の優先課題に取り組む必要があるため、採択されなかった。

令和7年度には、複合文化センターのリニューアルオープンにあわせて、令和8年4月

30日を以てホールを閉鎖することを決定したところである。

また、ホール閉鎖後の利活用の可能性を探るため、サウンディング型市場調査を実施し、民間企業2社から回答があったが、その2社からホールに対する、次の感想や課題が挙げられた。

①ステージも客席もきれいな状態で、このまま利用しなくなるのはもったいない。

②利活用の際し、舞台上で宙吊りになっている設備が危険である。

③床をフラットに改修するのは構造的に困難。

あと、具体的な利活用として、次のアイデア・提案をいただいた。

①屋内広場にする。

②キッズスペース等のこども・親子向けスペースにする。

③プラネタリウムのような映像体験施設にする。

④リハーサル室や小規模演奏・演劇スペースにする。

⑤地域交流・多目的スペースとして仕切る。

⑥費用をかけない場合は、避難所としての活用や備品保管スペースとして活用する。

なお、改修された施設の維持管理や運営を請け負うことはできるが、改修費用の負担を含めての事業を行うことは困難であるとの回答だった。

その後、令和8年度になってから、中学校部活動の地域展開の中で、活動場所が不足するため中央公民館のホール客席部分を使用したいとの要望があり、再活用の方針決定までの有効活用として、特例で中学校合唱部の活動場所として貸し出すこととした。

以上の様な経緯と現状となっており、報告とさせていただきます。

事務局B：補足となるが、審議会においていくつかの答申をいただいたほか、サウンディング型市長調査において企業からの提案等もあったが、ほとんどが構造を変更するようなもので、多額の費用がかかり、業者による費用負担は難しいというものだった。

市の方でも、新設小学校をはじめ、いろんな社会インフラの更新もあり、中央公民館にかける予算の余裕がないという事情もあり、方針は未定となっている。

再定義の方針については、今後も検討を続けるが、その間の有効活用として、中学校部活の地域移行の分として、練習場所が不足しているという事情もあり、客席部分を使用させている。

なお、ホールの舞台上にある宙吊り機器が危険であると業者からの指摘もあるほか、舞台を管理していた委託職員も4月末で退職している。

巨大な機器で重量もすごいものが宙吊りとなっていて危険なので、舞台上には人を上げられない状態となっているため、客席側のみでの利用としている。

議長：質問のある方は、お願いします。

委員：宙吊りになっている機器が危険なのは理解できるが、今、貸出ししているのは舞台も含めてとなるか。

事務局B：舞台上は立入禁止にしている。

委員：合唱部はどこの部分を利用しているのか。

事務局B：客席側に並んで合唱の練習をしている。

委員：本来であれば、そういった練習は舞台上が雰囲気も出て良いものだと思う。

事務局B：理想はそうであるが、先ほど言ったように危険なので舞台上には上がれない。

宙吊り機器が巨大で何トンもあるようなもので、その撤去にも何千万もかかるということである。

事務局C：宙吊り機器を床まで降ろせば良いが、どうしても床まで降ろせず、宙吊り状態となってしまう。

事務局B：職員は管理上で立ち入ることはあるが、危険なので一般への貸し出しとしては絶対に立ち入らせることはできない。

委員：安価で撤去してくれるところがあれば良いが、そういったところはないのか。

事務局B：他市町村でも施設統合等で悩んでいるところは多いようだ。

調べてみたが、会議室や校舎などの転用はやり易いが、ホールは高さや段差もあるので転用しにくく、最終的には施設自体を廃止している例が多いようだ。

議長：以前の審議会における答申の中で、宙吊り機器を撤去して、体育館にあるようなLEDを付ければ使えるようになるのではないかなどの提案はたくさん出た。

しかし、実際にサウンディングをしてみると、“キレイなのにもったいないが、利活用が困難である”というのが改めて分かった。

委員：元の舞台の様にするにはお金がかかるだろうが、宙吊り機器だけどうにかならないか。公共から工事を発注すると撤去費用が高くなる。

議長：中学校部活動の地域移行の話が出ているが、考え等はあるか。

事務局B：子ども達が利用するのは、社会教育施設としては意義があるものだと思っている。

委員：以前のようにホールが使用できれば、生徒全員での発表する場にもなるが、使用することは厳しいのは分かる。ただ、他の部屋もあるので、利用を広げたいと思う。

事務局B：ホールに限らず、利用してほしいと思う。

実際に、中学校部活動地域移行の分でも、合唱部以外にも話は出ており、利用していただけの幅はまだあると思っている。

委員：美術部などが放課後に研修室を利用するなどの部活動で利用する案は、以前の審議会でも出したと思うが、利用料はどうなっているか。

事務局B：中学校部活動地域移行の分は、市教育行政として使用するもので、利用料は無料としている。

委員：中央公民館を再生するには、財源として少しでも利用料を取らなければならないところもあると思う。

もちろん、学校関係の事業を無料で利用できるのはありがたいことであるし、附属団体が半額減免で利用できることは良いことだが、そうすると余計に一般利用の人達に、普通の利用料でどうやって利用していただくのかまで考えないといけないのかと思う。

委員：室内の部活だけではなく、室外の部活でも雨の日にホールが利用できれば良いと親目線と思うが、公民館まで通う安全面がどうなのかと思う。

“再利用”というよりも、“みんなが使えるホール”であってほしいと思っているのと、「財源」のことを考えておくことが大切だと思った。

委員：中学校部活動地域移行の分の利用料は、保護者が少し負担するとかに持っていくことはできないのか。

事務局C：中学校部活動地域移行について、基本は指導者に対する謝金となる。

この地域展開をするにあたり、場所の提供は、市や学校が場所を提供すべきものとなる。

委員：たくさんの部活動が同時にできないという発想もあって、そういう展開になっていることや“学校の体育館を使える部活動はお金がかからないが、中央公民館まで行ってする部活動はお金がかかる”というのは、話が違うことも分かった。

事務局C：合唱部を立ち上げていただいたので、中央公民館に場所を提供してもらっているところである。

郷育推進会議において、中学生と高校生を対象に、“中央公民館をどういうふうに使いたいかな”のアンケートを7月に実施する予定であり、その意見を聞きながら、中央公民館の運営の仕方を考えていきたいと思う。

議 長：アンケート結果が分かれば、この審議会とも関係していると思うので教えてほしい。

委 員：場所的には良い所であり駐車場も広いが、バス停が遠い。

事務局B：津屋崎、福間、福間東中校区からも来やすい位置であるという意見は聞いている。

委 員：良い場所だが、通う足がないのでは。

事務局B：来ている子ども達を見ていると、中学生は自転車で来ていたり、その他は保護者が送迎していることが多いようだ。

あと、部活の話から変わるが、中央公民館は「指定避難所」になっており、館内をほぼ全部使用することになっている。併せて、「福祉避難所」にもなっており、楽屋も使用するようにしている。

避難者が多いと、ホール客席部分にも避難者を入れるが、舞台上は立入禁止とし、普段は物理的に舞台上には入れないようにしている。

なお、避難所の際に、楽屋には子どもが入らない区域にしているが、いたずらなどで入ってしまうことも有り得ると思うので、対策を考えている。

議 長：安全面の対策とこれから先の有効活用について、少し時間がかかると思うが、期待している。

それでは、本日予定の議事は、全て終了したので、議事進行を事務局に返したいと思う。

事務局A：会長は議事進行ありがとうございました。

委員の皆様もありがとうございました。

それでは、これをもちまして、令和8年度第1回福津市公民館運営審議会を終わらせていただきます。ありがとうございました。